

つくば市指定管理者実績評価表

所管課	市民部スポーツ施設課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要

施設概要	名称	つくば市民・学校プール			
	所在地	つくば市みどりの南14番地1			
	関係条例等	つくば市民・学校プール条例、つくば市民・学校プール条例施行規則			
	設置目的	スポーツの普及及び地域の振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与するとともに、つくば市立小学校、中学校及び義務教育学校における授業を行う。			
指定管理者	名称	つくばアクアティックグループ(代表団体:特定非営利活動法人つくばアクアライフ研究所)			
	所在地	つくば市島名825			
指定管理業務の内容		(1) つくば市民・学校プール(以下「市民・学校プール」という。)の施設等及び植栽並びに物品の維持管理に関すること (2) 次に掲げる事業に関すること ①スポーツの普及及び地域の振興のための施設の提供 ②スポーツに関する指導及び助言 ③スポーツに関する教室、講座及び講演会の実施 ④地域の振興に関する講演会の実施 ⑤つくば市立小学校、中学校及び義務教育学校における授業実施のための施設の貸出 ⑥行政視察の受入れに関する業務 ⑦その他市民・学校プールの設置目的達成のために必要な事業 (3) 利用の許可に関すること (4) 利用料金の徴収に関すること (5) 利用者に対する利用許可の取消し、利用の制限及び停止並びに退去命令に関すること (6) 来園者に対する退去命令に関すること (7) 指定事業 市が指定する事業 (8) 指定管理者が行うことのできる業務(自主事業)			
指定期間		令和6年(2024年)4月1日から令和9年(2027年)3月31日まで(3年間)			
総合評価(年度評価)		令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
		S			

2 基礎項目 ※達成率は①÷④

期末モニタリングチェックシートの達成状況		項目数	達成率	判定
①達成した(チェックがついた)項目数		49	100%	a
②達成できなかった(チェックがつかない)項目数		0		
③非該当の項目数		1		
④小計(①+②)		49		
⑤計(①+②+③)		50		
原因・指示等		【基礎項目の判定方法】		
仕様書、事業計画書で要求する水準を確実に満たし、適正に管理運営されている。利用者アンケートでは、スタッフの丁寧な接客対応について好意的な意見を多く得ており、質の高いサービスを提供できている。また、各種シーンを具体的に想定した緊急時対応マニュアルが整備されており、安全管理意識の高さも評価できる。		判定	判定基準	
		a	達成率100%	
		b	達成率95%以上、100%未満	
		c	達成率90%以上、95%未満	
		d	達成率90%未満	

3 加点項目

評価項目	前年度実績	今年度目標	今年度実績	判定	
				STEP1	STEP2
①利用者数又は利用率		利用者数 92,000人以上	利用者数 72,969人	未達成	+
②利用者アンケート満足度		満足度75%以上	満足度92% (回答数 144)	達成	
③経費削減		支出額(予算額) 116,895千円	支出額 107,246千円	達成	
原因・指示等					
・稼働1年目のため、一般利用者数が目標を大きく下回ったが、新規利用者獲得に向け、引き続き、積極的な周知活動に取り組むよう指示した。 ・利用者アンケートの満足度は高く、スタッフの対応の良さや施設の快適性など好意的な意見を多く得ている。また、改善要望についても、一つ一つの意見に真摯に向き合い、サービス向上に繋げている。					

【加点項目の判定方法】

	評価項目	判定基準
	STEP1	STEP2
STEP1	①利用者数又は利用率	目標値を超えた場合は達成。
	②利用者アンケート満足度(※1)	有効回答数100人以上(※2)で、目標値(※3)以上の場合は達成。
	③経費削減	指定管理事業(自主事業を除く)の支出額が予算額を下回った場合は達成。
STEP2	・STEP1で②利用者アンケート満足度を含む2項目以上達成されていれば「+」判定。 ・STEP1で②利用者アンケート満足度が95%以上の場合は、他の項目の判定に関わらず「+」判定。	

(※1)利用者アンケートの「職員の対応」に対する回答で「満足」または「やや満足」と回答した人の割合。

(※2)有効回答数が100人未満の場合は、アンケート配布数の10%以上の回答数があれば基準充足と見做す。

(※3)目標値は前年度実績値を超えること。

4 総合評価

基礎項目 における判定	a	加点項目 における判定	+	総合評価判定	S		
【総評】(※4)				【総合評価判定マトリクス】			
令和6年4月に供用開始した新規施設であるものの、適正な運営がされている。利用者数は事業計画時と比較し、大幅に少なく、厳しい状況下での施設運営であったが、利用者数の増加に向け、集客イベントを開催するなど、積極的に改善しようとする取り組みが見られた。				基礎項目			
				a	b	c	d
				加点項目	+	S	A
なし	A	B	C		C		

(※4)総合評価判定を踏まえ、翌年度の指導方針や、指定管理者制度の導入目的が達成されているかを記載する。

<添付書類>

事業報告書(月別施設別利用者数一覧、月別施設別稼働率一覧、自主事業実績、利用者満足度調査(アンケート調査等)結果、苦情一覧、収支報告書等)、モニタリングチェックシート(期中・期末)